

令和元年度 十勝川中流部市民協働会議 活動記録 (22)

帯広工業高校1年生 中札内橋上流部における横断測量のとりまとめ

日 時	令和元年(2019年)11月12日 (火) 12:30~15:20
場 所	帯広工業高校 2Fパソコン室
内 容	帯広工業高校1年生の活動としては、今年度4回目となります。 札内川懇談会が取り組む札内川礫河原再生の活動支援として、今年の6月と10月に中札内橋上流部で行った、横断測量の結果取りまとめや今年度の実習概要についての座学を行いました。
参加者	帯広工業高校 環境土木科1年生 40名 教員 3名 十勝川中流部市民協働会議 5名



授業風景



授業風景



質問に答える生徒

講義内容について



講義1：令和元年度 実習概要について（事務局：室瀬）

- ・令和元年度の実習概要について説明しました。



講義2：中札内橋上流部の横断測量の結果とりまとめ（事務局：橋本）

- ・横断測量の実施の目的や観測方法などについて、復習を兼ねた講義を行った後、生徒に横断手簿の計算をしてもらい、どのくらい誤差があったか各班に発表してもらいました。その後、横断図を見てもらい、どう変化したのか説明していただきました。



講義3：フラッシュ放流と札内川について（事務局：紅葉）

- ・札内川ダムからの放流により川が増水している動画の映写、横断測量を実施している箇所
の札内川は、過去にどう流れていたかを説明しました。